



令和5年度
PTA四校園 教育講演会



えっ！” 気をつけて” の声かけ 子どもに通じていない!?

～学校・地域の安全を考える～

11月17日 (金) 16時～17時15分
会場：墨江小学校 講堂

大阪大学大学院 特任研究員



講 師

岡 真裕美 先生



中学生の娘、高校生の息子を育てるシングルマザー。
2012年4月、茨木市の川をジョギング中の夫が、川遊び中に溺れていた見ず知らずの小中学生の救助にあたり、中学生男子生徒とともに亡くなる。
なぜ子どもたちが川へ入ったのか、なぜ子どもの事故が毎日のように起こるのか。
様々な思いが募り、翌年大学院へ入学し「子どもの安全」について研究。
現在、大阪大学大学院人間科学研究科特任研究員、大阪総合保育大学非常勤講師として、子どもの事故予防の研究・啓発活動を行う。
児童の自主性を生かした安全教育プログラム「ひなどり」を開発し、大阪府下小
学校で実践中。専門は、安全行動学。



講演要旨

子どもに毎日「気をつけて」と注意しているのに、全然気をつけていないように見える。いつか大きな事故に遭わないか心配！
なぜ何度言っても伝わらないのでしょうか。その謎を探り、子どもに伝わりやすい注意の仕方をご紹介します。
子どもの視界が分かるペーパークラフト「チャイルドビジョン」も一緒に体験しましょう！



お申し込み

QRコードより、お申し込みください。
申込締め切り：**11月10日(金)まで**
お子様も一緒にご参加いただけます。

＜参加申込フォーム＞

